



金融取

取引所株価指数証拠金取引

くろく株365



ゆたかCFD

取引要綱

証券コード8747

豊トラスティ証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第299号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会



10680005

取引時間

取扱銘柄	適用期間	付合せ開始時刻 ^{※1} (日本時間)	付合せ終了時刻 (日本時間)
 リセット付日経225  リセット付日経225マイクロ  リセット付NYダウ  リセット付NASDAQ-100  リセット付ラッセル2000	通常時	8:30	翌暦日6:00 ^{※4}
	米国ニューヨーク州サマータイム適用期間 ^{※2}		翌暦日5:00 ^{※4}
 リセット付DAX [®]	通常時	16:00	翌暦日6:00
	米国ニューヨーク州サマータイム適用期間 ^{※2} かつ欧州サマータイム非適用期間		翌暦日5:00
	米国ニューヨーク州サマータイム適用期間 ^{※2} かつ欧州サマータイム適用期間 ^{※3}		15:00
 リセット付FTSE100	通常時	17:00	翌暦日6:00
	米国ニューヨーク州サマータイム適用期間 ^{※2} かつ欧州サマータイム非適用期間		翌暦日5:00
 リセット付金ETF  リセット付銀ETF  リセット付プラチナETF  リセット付原油ETF	通常時	9:00	翌暦日6:00
	米国ニューヨーク州サマータイム適用期間 ^{※2}		翌暦日5:00

※1 付合せ開始前の10分間はプレオープン時間帯です。但し、日経225証拠金取引及び日経225マイクロ証拠金取引の週初の取引日、並びにNYダウ証拠金取引、NASDAQ-100証拠金取引、ラッセル2000証拠金取引、金ETF証拠金取引、銀ETF証拠金取引、プラチナETF証拠金取引及び原油ETF証拠金取引の月曜日の取引については、付合せ開始前の30分間をプレオープン時間帯とします。(プレオープン時間帯には、約定は発生しません。)

※2 米国ニューヨーク州サマータイム適用期間は3月第2日曜日～11月第1日曜日を指します。

※3 欧州サマータイム適用期間は3月最終日曜日～10月最終日曜日を指します。

※4 日経225証拠金取引及び日経225マイクロ証拠金取引に限り、最終取引日の取引時間は8:30～15:25になります。

その他：取引時間は、臨時に変更される場合があります。金融取における取引時間帯の切替え時には、事前に金融取ホームページ等でお知らせいたします。また、海外市場の祝日等の理由で取引時間を変更する場合があります。

制限値幅(日経225・日経225マイクロ(円)/NYダウ・NASDAQ-100・ラッセル2000(ポイント))

前日清算価格	当日制限値幅 (前日清算価格比)	前日清算価格	当日制限値幅 (前日清算価格比)
500未満 [※]	上下100	12,500以上17,500未満	上下3,000
500以上750未満 [※]	上下150	17,500以上22,500未満	上下4,000
750以上1,000未満 [※]	上下200	22,500以上27,500未満	上下5,000
1,000以上1,500未満 [※]	上下300	27,500以上32,500未満	上下6,000
1,500以上2,000未満 [※]	上下400	32,500以上37,500未満	上下7,000
2,000以上2,500未満 [※]	上下500	37,500以上42,500未満	上下8,000
2,500以上3,000未満 [※]	上下600	42,500以上47,500未満	上下9,000
3,000以上4,000未満 [※]	上下800	47,500以上52,500未満	上下10,000
4,000以上5,000未満 [※]	上下1,000	52,500以上57,500未満	上下11,000
5,000以上7,500未満 [※]	上下1,200	57,500以上62,500未満	上下12,000
7,500以上10,000未満	上下1,500	62,500以上	上下13,000
10,000以上12,500未満	上下2,000		

※日経225及び日経225マイクロに限り7,500未満の当日制限値幅は上下1,000になります。

取引要綱

商品名	取引所株価指数証拠金取引(愛称:くりっく株365、サービス名:ゆたかCFD)			
取扱取引所名	株式会社東京金融取引所 ^{*1}			
取扱銘柄 維持証拠金 ^{*2} 取引単位 最小値動き	取扱銘柄	維持証拠金	取引単位	呼び値の最小変動幅
	 リセット付日経225	別紙参照	日経225×100円	1円(1取引単位当たり100円)
	 リセット付日経225マイクロ		日経225×10円	0.1円(1取引単位当たり1円)
	 リセット付DAX [®]		DAX [®] ×100円	1ポイント (1取引単位当たり100円)
	 リセット付FTSE100		FTSE100×100円	1ポイント (1取引単位当たり100円)
	 リセット付NYダウ		NYダウ×10円	1ポイント (1取引単位当たり10円)
	 リセット付NASDAQ-100		NASDAQ-100×10円	1ポイント (1取引単位当たり10円)
	 リセット付ラッセル2000		ラッセル2000×100円	0.1ポイント(1取引単位当たり10円)
	 リセット付金ETF		金ETF×100円	1ポイント(1取引単位当たり100円)
	 リセット付銀ETF		銀ETF×100円	0.1ポイント(1取引単位当たり10円)
	 リセット付プラチナETF		プラチナETF×100円	1ポイント (1取引単位当たり100円)
 リセット付原油ETF	原油ETF×100円		1ポイント (1取引単位当たり100円)	
取引日	下記休業日を除く毎日			
	 リセット付日経225  リセット付日経225マイクロ	土曜日、日曜日、1月1日(1月1日が日曜日にあたる場合は1月2日)		
	 リセット付DAX [®]  リセット付FTSE100	土曜日、日曜日、取引対象となる株価指数を構成する銘柄が取引される取引所の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		
	 リセット付NYダウ  リセット付NASDAQ-100  リセット付ラッセル2000	土曜日、日曜日、1月1日及び原資産を対象とする先物市場の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		
	 リセット付金ETF	土曜日、日曜日、1月1日(1月1日が日曜日にあたる場合は1月2日)、米国における主たる金先物市場の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		
	 リセット付銀ETF	土曜日、日曜日、1月1日(1月1日が日曜日にあたる場合は1月2日)、米国における主たる銀先物市場の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		
	 リセット付プラチナETF	土曜日、日曜日、1月1日(1月1日が日曜日にあたる場合は1月2日)、米国における主たるプラチナ先物市場の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		
	 リセット付原油ETF	土曜日、日曜日、1月1日(1月1日が日曜日にあたる場合は1月2日)、米国におけるWTI原油先物市場の休場日、取引最終日とリセット日の間の日(※)		

※ 取引最終日を迎えた取引に限ります。

手数料

取引手数料は銘柄ごとに異なります。(下記参照)

日計り(ひばかり)取引^{※3}による決済手数料、建玉整理、リセット手数料は無料。

手数料キャッシュバック方式の採用により、当月の累積取引枚数に応じて、手数料のコースが翌取引日より自動的に適用され、翌月に徴収済手数料と適用コース手数料との差額をまとめて取引口座へ返金いたします。なお、累積取引枚数は、リセット付日経225マイクロ、リセット付NYダウ及びリセット付NASDAQ-100に限り約定枚数×0.1で計算し、すべての銘柄において建玉整理及びリセット時による決済は計算対象となりません。

※手数料コースのランクアップ及びその適用は、翌取引日からとなります。また、翌月はじめに、月間取引枚数はリセットされます。

適用銘柄	コース名	月間累積取引枚数	割引後手数料
 リセット付日経225	スタンダード	1～99枚	2,970円(税込)
 リセット付DAX [®]	シルバー	100～499枚	2,640円(税込)
 リセット付FTSE100			
 リセット付ラッセル2000	ゴールド	500～2,999枚	2,310円(税込)
 リセット付金ETF	プラチナ	3,000～4,999枚	1,980円(税込)
 リセット付銀ETF			
 リセット付プラチナETF	エグゼクティブ	5,000枚以上	1,650円(税込)
 リセット付原油ETF			

適用銘柄	コース名	月間累積取引枚数	割引後手数料
 リセット付日経225マイクロ [※]	スタンダード	1～99枚	297円(税込)
 リセット付NYダウ [※]	シルバー	100～499枚	264円(税込)
 リセット付NASDAQ-100 [※]	ゴールド	500～2,999枚	231円(税込)
※月間累積取引枚数に関しては、約定枚数×0.1枚で計算されます。	プラチナ	3,000～4,999枚	198円(税込)
	エグゼクティブ	5,000枚以上	165円(税込)

金利相当額

取引所が毎日市場の実勢を勘案して決定し、「売り」「買い」の区別なく1本値となります。原則として買い方が支払い、売り方が受け取ります。

配当相当額

株価指数の構成銘柄に配当があればその都度、株価指数ベースでの配当額が発生し、「売り」「買い」の区別なく1本値となります。原則として買い方が受け取り、売り方が支払います。なお、DAX[®]、金ETF、銀ETF、プラチナETF及び原油ETFでは、配当の受け払いがありません。

決済方法

反対売買による差金決済。※現物株等の受渡しは行いません。

追加証拠金制度^{※4}

お客様の取引口座の証拠金維持率が毎取引日の取引終了後の清算処理により100%を下回った場合、その後の建玉を維持するために必要となる証拠金の不足分を、追証対応期日の日本時間17:30までに補うことを求められる制度です。

ロスカット基準^{※4}

お客様の取引口座の証拠金維持率が120%を下回るとプレアラートメールが送信され、証拠金維持率が80%を下回るとアラートメールが送信されます。さらに証拠金維持率が50%を下回るとロスカット^{※4}が発動し、原則自動的にすべての建玉が決済される制度です。

リセット

各銘柄は毎年9月に取引が開始され、翌年12月まで15カ月間の取引が可能です。リセットとは、最終取引日までに決済を行わない場合、リセット日において取引対象となる原資産(株価指数やETF)と同じ価格(リセット値)で決済される制度です。

※1 証拠金は全額、東京金融取引所に預託され分別保管されます。

※2 株価指数等の相場動向により維持証拠金額が変更される場合でも、取引所の証拠金基準額を下回ることはありません。

※3 1日の取引時間帯の中で、当該取引が新規・決済と行われ完結しているものをいいます。

※4 追加証拠金及びロスカットは、当社の定める維持証拠金額を基準に判定されます。

当社の定める維持証拠金額の変更を行う場合、当社は事前取引画面の「お知らせ」等にて通知いたしますが、維持証拠金額の引き上げにより追加証拠金の発生又はロスカットが発動してしまうことがありますので、十分にご注意ください。

各ライセンスのディスクレーマー

日経平均株価(日経225)

「日経平均株価」は株式会社日本経済新聞社(以下「日本経済新聞社」といいます。)によって独自に開発された手法によって算出された著作物であり、日本経済新聞社は「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算出する手法に対して、著作権、知的財産権、その他一切の権利を有しています。「日経平均株価」を対象とする株価指数証拠金取引(以下「本件証拠金取引」といいます。)に関するすべての事業、取引規制および実施は、専ら株式会社東京金融取引所(以下「金融取」といいます。)およびその参加者の責任であり、それらについて日本経済新聞社は一切の義務ないし責任を負うものではありません。本件証拠金取引市場を運営するに当たり本件証拠金取引に必要となる「日経平均株価」採用銘柄の配当落ち分は、金融取の責任の下、算出及び公表しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」の採用銘柄、算出方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負うものではありません。

DAX®

DAX®はコンティゴ インデックス GmbH及びドイツ取引所グループ(以下「コンティゴ」)の登録商標です。DAX®リセット付証拠金取引は、コンティゴにより保証、推奨、販売等いかなる形においてもサポートされているものではありません。コンティゴは、DAX®リセット付証拠金取引でのインデックス利用に伴う結果及びインデックストレードマークの利用、ある時点でのインデックスの価格等いかなる点においても、明示的及び黙示的な保証及び代理権を与えているものではありません。インデックスはコンティゴで計算し公表しています。しかし、適用可能な限りの制定法下において、コンティゴは第三者に対しインデックスの誤謬について責任を負いません。さらに、インデックスの誤謬の可能性を指摘する義務を、投資家を含む第三者に対して一切負いません。コンティゴによるインデックスの公表及びDAX®リセット付証拠金取引へのインデックスとインデックストレードマークの利用を認めたことにより、コンティゴとしてDAX®リセット付証拠金取引への投資を推奨し、またはこの投資の魅力について意見を表明するもしくは保証するものは一切ありません。コンティゴはインデックス及びインデックストレードマークの唯一の権利所有者として、東京金融取引所に対してDAX®リセット付証拠金取引に関連してインデックスとインデックストレードマークを利用及び参照することを認めたものです。

FTSE® 100

"FTSE®"はロンドン証券取引所グループの登録商標であり、FTSE International Limited(以下「FTSE社」)がライセンスのもと使用しています。FTSE® 100(以下「インデックス」)に関するすべての権利は、FTSE社またはそのライセンスに帰属します。FTSE社、フランク・ラッセル社(以下「ラッセル社」)、その関連会社またはライセンスのいずれも、(a)インデックスに基づく派生商品に関して、いかなる責任、損失、損害、費用、義務を負うものではなく、(b)インデックスまたは関連データの誤りや省略、特定目的への適合性、利用から得られる結果についていかなる責任も負いません。FTSE100リセット付証拠金取引に使用されるインデックスやインデックス関連データは、FTSE社、ラッセル社またはその関連会社が所有するものであり、いかなる者もインデックスに依拠することはできません。FTSE社またはラッセル社の書面による明示的な同意がない限り、インデックスの使用または配布をすることはできません。FTSE社およびラッセル社は、FTSE100リセット付証拠金取引およびそれに関連する金融商品または派生商品の、宣伝、後援または承認をするものではありません。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均(NYダウ)

Dow Jones Industrial Average™(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)は、S&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJ」)が算出する指数であり、SPDJがライセンスに係る権利を保有しています。「DJIA®」、「The Dow®」、「Dow Jones®」及び「Dow Jones Industrial Average」(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)のサービス・マークは、Dow Jones Trademark Holdings, LLC(以下「DJTH」)からSPDJにライセンス供与されており、株式会社東京金融取引所(以下「金融取」)による一定の目的のために、SPDJから金融取へ使用に関するサブライセンスが付与されています。金融取に上場されるダウ・ジョーンズ工業株価平均を原資産とするNYダウリセット付証拠金取引は、SPDJ、DJTH及びそれらの関連会社により後援、承認、販売又は宣伝されるものではなく、これらのいずれもかかる商品への投資の妥当性に関していかなる保証・表明もしていません。

NASDAQ-100

NASDAQ-100リセット付証拠金取引(以下「本件取引」といいます。)は、Nasdaq, Inc.及びその関連会社(以下「Nasdaq」といいます。)がスポンサーとなり、推奨し、販売または宣伝しているものではありません。Nasdaqは、本件取引の合法・適法性、または本件取引に関する説明や開示の正確性や妥当性について何ら関知するものではありません。Nasdaqは、本件取引を行う投資者や一般の方々に対して、有価証券への投資や、特に本件取引への投資を推奨したり、またはNasdaq-100 Index®が一般的な株式市場のパフォーマンスに追従するものであることを、明示的にも黙示的にも表明・保証しません。株式会社東京金融取引所(以下「金融取」といいます。)に対するNasdaqの唯一の関係は、Nasdaq®、Nasdaq-100 Index®、Nasdaq-100®、NDX、その他のNasdaqの特定の商号の使用と、金融取または本件取引に関係なくNasdaqによって決定、構成および計算されるNasdaq-100 Index®の使用に係るライセンス供与のみです。Nasdaqは、Nasdaq-100 Index®の決定、構成または計算において、金融取(及びその取引参加者)または本件取引を行う投資者のニーズを考慮する義務はありません。Nasdaqは、金融取の開設する市場に上場される本件取引について、その時期や、価格、数量・取引単位の決定、または本件取引の決済方法等の決定または計算に責任を負わず、何らの関与もしていません。Nasdaqは、本件取引の運用管理、マーケティング又は取引に関して一切の責任を負いません。Nasdaqは、Nasdaq-100 Index®またはそれに含まれるデータが正確であることおよび計算が中断されないことを保証するものではありません。Nasdaqは、Nasdaq-100 Index®またはそれに含まれるデータの使用により、金融取(及びその取引参加者)、本件取引を行う投資者、またはその個人や団体が得る結果について、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Nasdaqは、Nasdaq-100 Index®またはそれに含まれるデータに関して、明示的または黙示的な保証を行わず、商品性または特定の目的や用途への適合性に関するいかなる保証も明示的に放棄します。上記を制限することなく、たとえ損害の可能性を知らされていたとしても、Nasdaqは、逸失利益、特別損害、偶発的損害、懲罰的損害、間接的損害または結果的損害について一切の責任を負いません。

ラッセル® 2000

"Russell®"はフランク・ラッセル社(以下「ラッセル社」)の登録商標です。Russell® 2000(以下「インデックス」)に関するすべての権利は、ラッセル社またはそのライセンスに帰属します。FTSE International Limited(以下「FTSE社」)、ラッセル社、その関連会社またはライセンスのいずれも、(a)インデックスに基づく派生商品に関して、いかなる責任、損失、損害、費用、義務を負うものではなく、(b)インデックスまたは関連データの誤りや省略、特定目的への適合性、利用から得られる結果についていかなる責任も負いません。ラッセル2000リセット付証拠金取引に使用されるインデックスやインデックス関連データは、FTSE社、ラッセル社またはその関連会社が所有するものであり、いかなる者もインデックスに依拠することはできません。FTSE社またはラッセル社の書面による明示的な同意がない限り、インデックスの使用または配布をすることはできません。FTSE社およびラッセル社は、ラッセル2000リセット付証拠金取引およびそれに関連する金融商品または派生商品の、宣伝、後援または承認をするものではありません。

重要事項説明書(必ずお読みください)

「ゆたかCFD(くりっく株365)」(2024年9月)

【会社の概要】

商号：豊トラスティ証券株式会社、金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第299号

所在地：〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-16-12

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

問い合わせ先：お客様サポートデスク 0120-365-281

【リスクの概要】

- 価格変動リスク・金利変動リスク・流動性リスク・信用リスク・システム障害リスク(取引システム又は取引所、当社及びお客様を結ぶ通信回線等が正常に作動しないことにより、注文の発注・執行・確認・取消し等が行えないこと)等により損失が生ずる恐れがあります。
- 取引により元本損失・元本超過損が生ずる恐れがあります。
- 取引をする際には、お客様は買い気配値で売り、売り気配値で買うことができます。なお、通常買い気配値よりも売り気配値の方が高く、この価格差(スプレッド)は相場急変、為替変動によって広がったり、連続的な提示が不可能又は困難となったりする可能性があり、意図した通りの取引ができないことがあります。
- 原資産の株価指数によって、買建玉保有者は金利相当額を支払い、配当相当額を受け取る一方、売建玉保有者は金利相当額を受け取り、配当相当額を支払う必要があります。このため、金利及び配当額の変動によって、それぞれの受取額が減少又は支払額が増加するリスクがあります。
- 株価指数の種類によって制限幅を導入しているものがあるため、市場の状況によっては意図した通りの取引ができないことがあります。また、取引所株価指数証拠金取引の価格は、現物の株価指数や上場投資信託(ETF)の価格そのものではないため、需給関係、相場の状況等によっては乖離が拡大し、その結果、現物の株価指数やETFの価格から想定していた価格で取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。
- 追加証拠金の預託又は片建超過建玉の調整等により証拠金不足の解消(追証対応)を取引再開日の日本時間17時30分(取引時間の短縮等の変更の場合には、取引再開日の日本時間12時30分)までに行わなかった場合には、お客様の計算において保有する全ての建玉が任意に決済されます。なお、取引所の取引再開日が国内の金融機関の休業日の場合、当該建玉の処分は行いません。また、追証未対応による強制決済の場合、強制決済時に決済玉が取引時間外のときには、その取引再開時まで当該建玉の決済は持ち越されますが、その間の取引は強制決済が完了するまで行うことができません。
- ロスカット発動の判定がなされた場合には、原則自動的に取引時間内の全ての建玉が決済されます。ロスカット発動時に取引時間外等の事由により建玉が残った場合には、原則取引再開時以降の価格で当該建玉についてのロスカットによる反対売買が順次行われます。
- 両建ての一方を減じて片建て玉が増える決済注文を出す場合、決済枚数に相当する維持証拠金額が必要となります。
- リセット付株価指数等証拠金取引において、取引最終日の終了時(日経225及び日経225マイクロは日本時間15時25分)までに、転売・買戻しが行われなかったために決済されない建玉はリセット日においてリセット値により決済されるため、当該建玉はロールオーバーされません。

【証拠金とレバレッジ】

維持証拠金は東京金融取引所がリスクに応じて算定する証拠金基準額及び対象指標である株価指数やETFの価格に応じて当社が別途定める金額によって変動しますので、取引所株価指数証拠金取引の取引金額に対する比率(レバレッジ)は、常に一定ではありません。また、少ない元手で大きな利益を手に行うことができますが、反面、大きな損失につながることもありますので、自己の判断と責任において取引を行う必要があります。なお、お客様が差入れる証拠金は、東京金融取引所に全額直接預託することにより、当社の資金とは分別されるとともに、東京金融取引所においても同取引所の資産と分別して管理されます。また、お客様から預託を受けた証拠金が当社に滞留する場合は、株式会社三井住友銀行における金銭信託により、当社の自己の資金とは分別して管理します。

【コスト】

売買手数料は、1取引単位当たり片道2,970円(消費税込・日経225マイクロ、NYダウ及びNASDAQ-100は10分の1)が最大でかかります。ただし、リセットによる建玉決済、両建玉の転売・買戻しの申告(建玉整理)の手数料は無料とします。なお、反対売買時に既存の建玉を決済しないで両建てを選択した場合、建玉を片方ずつ減じる際にはそれぞれの手数料が徴収されますので、二重の手数料負担となります。

【取扱株価指数等証拠金取引について】

当社では、リセット付株価指数等証拠金取引として東京金融取引所の取り扱う日経225リセット付証拠金取引、日経225マイクロリセット付証拠金取引、DAX[®]リセット付証拠金取引、FTSE100リセット付証拠金取引、NYダウリセット付証拠金取引、NASDAQ-100リセット付証拠金取引、ラッセル2000リセット付証拠金取引、金ETFリセット付証拠金取引、銀ETFリセット付証拠金取引、プラチナETFリセット付証拠金取引及び原油ETFリセット付証拠金取引の11種類を取り扱います。

【その他】

お客様の注文執行後に当該注文に係る契約を解除すること(クーリングオフ)はできません。

個人の場合、原則利益金は雑所得として申告分離課税の対象となり、確定申告をする必要があります。税率は、所得税が15%、復興特別所得税が所得税額×2.1%^{*}、地方税が5%となります。その損益は、差金等決済をした他の先物取引等の損益と通算でき、また通算して損失となる場合は、一定の要件の下、3年間繰り越すことができます。

^{*}復興特別所得税は、2013年から2037年まで(25年間)の各年分の所得税の額に2.1%を乗じた金額(利益に対しては、0.315%)が、追加的に課税されるものです。